芸閣

～図書館だより～

第５号
２０２４年９月
桐蔭図書館発行

芸閣…「うんかく」と読みます。
書庫、書斎という意味です。
（「**芸**」は書籍に挿む虫除けの香草）

秋の七草

“秋の七草”を知っていますか。萩（はぎ）、薄（すすき）、葛（くず）、撫子（なでしこ）、女郎花（おみなえし）、藤袴（ふじばかま）、桔梗（ききょう）です。七草がどんな植物か知らない人は、植物図鑑を開いて見てください。

萩や薄は、よく見かけますが、藤袴や桔梗は自生できる野山が少なくなり、絶滅の危機に瀕しているとか……

和歌山県各地で

ビブリオバトル大会開催

和歌山市、海南市、有田市、岩出市、紀の川市……各地域で、ビブリオバトル大会が開催されます。地域大会でチャンプ本に選ばれると、和歌山県大会に出場。和歌山県大会でチャンプ本に選ばれると、全国大会に出場します。自分の居住地域か和歌山市の大会に出場できます。興味のある方は、図書館まで来てください。日程等、詳しい案内をします。

（裏面もご覧ください）

新しく入った本の紹介

日本の小説

『私労働小説　ザ･シット･ジョブ』
ブレイディみかこ 著　KADOKAWA

『放課後ミステリクラブ』2･3･4
知念実希人 作　ライツ社

『きみのお金は誰のため』
木崎ちあき 著　KADOKAWA

『レイン』14･15　吉野匠 著　アルファポリス

『ケーキ王子の名推理』5･6
七月隆文 著　新潮社

『告白撃』住野よる 著　KADOKAWA

『十戒』夕木春央 著　講談社

『一線の湖』砥上裕將 著　講談社

社会科学

『「叱らない」が子どもを苦しめる』
藪下遊ほか 著　筑摩書房

『ニッポンの数字「危機」と「希望」を考える』
眞淳平 著　筑摩書房

『刑の重さは何で決まるのか』
高橋則夫 著 筑摩書房

『マンガでたのしく！国会議員という仕事』
赤松健 著　筑摩書房

『現場から考える国語教育が危ない！』
村上慎一ほか 著　岩波書店

『10代からの政治塾』泉房穂 著　KADOKAWA

講談社ブルーバックス

『疲労とは何か　すべてはウイルスが知っていた』近藤一博 著

『東洋医学はなぜ効くのか　ツボ･鍼灸･漢方薬、西洋医学で見る驚きのメカニズム』山本高穂ほか 著

『大量絶滅はなぜ起きるのか　生命を脅かす地球の異変』尾上哲治 著

『元素118の新知識　引いて重宝、読んでおもしろい』桜井弘 編著

『最新図解鉄道の科学　車両･線路･運用のメカニズム』川辺謙一 著

『計算力を強くする　視点を変えれば、解き方が「見える」』鍵本聡 著

『現代数学はじめの一歩集合と位相　数学はいかに「無限」をかぞえたのか』瀬山士郎 著

『生命と非生命のあいだ　地球で「奇跡」は起きたのか』小林憲正 著

中高生のための学部選びガイド

『建築学部』ぺりかん社

『子ども学部』ぺりかん社

（イラスト：イラストAC）

POPコンクールのご案内

和歌山県立図書館で、今年もPOPコンクールが開催されます。
〆切は10月6日（日）
詳しいことを知りたい方は、図書館まで！